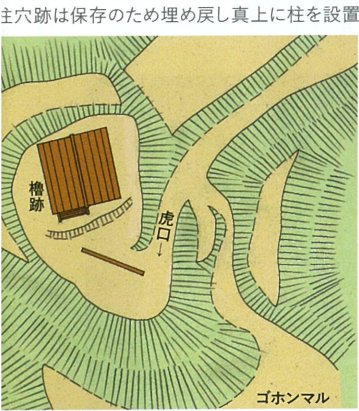


MAP ①

面積 120 m² 程の小規模な曲輪です。
櫓跡) 2棟が重なって見つかりましたと考えられます。



櫓跡 (櫓跡) の屋根伏せイメージ

MAP ②

ゴホンマルでは曲輪全体を使って格式
(主殿とみられる)。南西の谷 (C21)
)、重要な場所であったと考えられます。



壺 (越前 16c)
青磁香炉 (佐見 17c前半)
天目茶碗 (瀬戸美濃 16末~17初)

郭 (C21) の発掘調査で出土した遺物

MAP ③

周辺へのルート上にある曲輪です。
山城の地形 (曲輪や切岸) が造
整備では広場として整備しています。



C6・7 調査区と山頂「八幡座」



を建てている、造成は複数回行われた

MAP ④

少年自然の家のある場所にあった山を削って
られています。整備の際元の尾根の形が
て部分は黄色い舗装を行いました。



細い、盛土部分は整備後カラー舗装されている



■凡 例 ——— 第1期整備散策路 (遊歩道) ——— 第1期整備管理用道路 (遊歩道兼用) ■ 第1期整備広場 (フリースペース) など
- - - 第2期整備散策路 (遊歩道) 予定地

左沢楯山城跡 第1期保存整備 MAP

大江町では 2017 年から左沢楯山城跡の整備事業 (第 1 期整備) として、楯
備工事を進めています。第 1 期整備では、山頂「八幡座」周辺や楯山公園から
へ至る散策路の設置、樹木伐採による景観の整備と眺望の確保、八幡座で見
を行います。また、同時に第 2 期・第 3 期整備を検討している「寺屋敷」周辺の発
これらの散策路がつながると、山城の地形や眺望を楽しみながら、楯山を周
きるようになります。